

報道各位

新潟市福祉部  
地域包括ケア推進課



## 中之口中学校で 認知症 VR 体験を開催します



新潟市では、認知症への正しい理解を広め、認知症の人やご家族を地域で支えるまちづくりを進めています。

このたび、中学生と地域住民が参加する初の取り組みとして、「オレンジガーデニングプロジェクト」の一環で、**認知症の人の世界を体感できる VR 学習**を実施します。

本事業では、中学生と地域の皆さまと一緒に VR 体験を行い、認知症への理解を深めるとともに、中学生が地域の支え手として成長することを目指しています。また、体験を通じて中学生が感じたことを、市民の皆さまへ広く発信していく予定です。

つきましては、当日の取材にご協力くださいますようお願いいたします。

記

- 1 開催日時 令和8年6月26日（金）11時40分から15時30分  
（4時間目～6時間目）
- 2 開催場所 新潟市立中之口中学校 体育館  
（西蒲区中之口 660 番地）



オレンジガーデニングプロジェクト  
5月15日 認知症サポーター  
養成講座の様子



オレンジガーデニングプロジェクト  
5月29日 花植えの様子

当日ご協力いただける報道機関の皆様は、6月22日までにご連絡を  
いただけますよう、よろしくお願いいたします。

【問い合わせ】新潟市福祉部地域包括ケア推進課 担当：本田

TEL：025-226-1281 E-Mail：[houkatsucare@city.niigata.lg.jp](mailto:houkatsucare@city.niigata.lg.jp)

本人インタビューやVRを活用する「体験型講座」

## 認知症フレンドリー講座

朝日新聞認知症VRコンテンツ  
臨場感たっぷりに認知症の人の視点を体感

### 講座プログラムの一例(90分想定の場合)

本人インタビューの視聴やVR体験などを活用して講座を進めていきます。講座時間は90分～120分。ご希望に応じて設定します。長時間でもあきない工夫を随所に仕掛け、知識の習得と体験の時間をバランスよく配置して効果的に進めます。以下は90分間を想定した一例です。ご希望に応じてディスカッションの時間を採り入れるなど、カスタマイズ可能です。

0分～5分	ごあいさつ・プログラム説明
6分～10分	認知症のイメージを変える
11分～15分	ミニムービー視聴(前半)
16分～20分	報道機関のとらえ方は
20分～40分	本人インタビュー視聴
41分～50分	疾患としての認知症
51分～65分	みんなでVR体験
66分～75分	どう寄り添い、支え合うのか
76分～80分	本人インタビュー視聴
81分～85分	ミニムービー視聴(後半)
86分～90分	まとめ・ともに生きる社会とは

※当日は、中学校の授業時間(50分)に合わせて実施する予定です。

### 没入感のある専用ヘッドセットで安全に快適視聴



VR体験はSkyworthなど高解像度のスタンドアロン型の専用ヘッドセットを使用します。スピーカー内蔵でヘッドホン不要。中学生から高齢者まで安全に簡単に操作可能です。



### イベント派遣型に最適!「朝日新聞認知症VR体験会」

「認知症VR体験会」は「認知症フレンドリー講座」で活用している「VR体験」パートを切り出し、ミニ講座付きの約50分で一単位の体験会になります。半日コースなら最大3回まで、一日コースなら最大6回まで開催できます。VRヘッドセットは標準で10台を持ち込みます。弊社提供形式が主催者さまのイベント展開に適合しない場合は、ご希望に応じてカスタマイズが可能です。お見積もりいたしますので、気軽にご相談ください。

#### 1 階段を下りる(2分19秒)

空間を把握する認識能力などが低下し、段差が下りづらい感覚を視認できます。認知機能の低下した人が階段などの段差でちゅうちょする理由の一端が理解できます。



#### 2 バスの乗車(2分37秒)

路線バスなどの乗車中や乗降時に困るポイントを再現しています。見当識障害や記憶障害などによって、目的地のバス停が不明確になったり、降車時に運賃の小銭が数えられなくなったりする状況がわかります。



#### 3 錯視が見える(1分46秒)

錯視とは実際とは異なったものとして知覚される状態をいいます。格子模様の床がゆらゆらと見えて、歩きづらくなる状態の一端が理解できます。



#### 4 幻視が見える(2分05秒)

主にレビー小体型認知症に特徴的に現れるとされる幻視を再現しています。比較的多いとされる子どもの幻が見える状況を実感できます。



#### 5 自動車の運転(2分46秒)

認知機能が低下した人の運転状況を再現しています。距離感がつかみづらくなることで、交差点など運転操作にとまどい車に衝突しそうになります。認知機能が低下した高齢者にも起こることがある高齢者てんかんによって、一瞬意識を失う状況も体感できます。



【補足】認知症の人や、認知機能が低下した人のすべてが上記のVR動画で示すような状況になるわけではありません。症状は人によってさまざまであり、あくまで一例を体験してもらうことで、認知症への理解を促そうとするものです。

